

## 令和7年度 地域情報化アドバイザー制度活用報告書

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

### 1. 申請団体情報

#### 1-1. 申請団体

団体名	仙台市			代表者名	松田 康宏
担当者部署(属性)	企画担当	担当者部署名	健康福祉局介護保険課	連絡先電話番号	022-214-8393
担当者役職	主事	担当者氏名	今野 成真	連絡先E-mail	
住所	980-8671 宮城県仙台市青葉区国分町3-7-1				

#### 1-2. 推薦団体（「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力）

団体名		連絡先部署			
担当者氏名		連絡先電話番号		連絡先E-mail	

#### 1-3. 支援を求める内容

支援方法	具体的課題への支援	事業名	「スケッター」を活用した実証事業		
概要	本市が現在行っている「スケッター」を活用した実証事業の一環として、市内福祉事業者や市民を対象に事例共有会を開催する。この共有会において、市内福祉事業者及び市民のデジタル（マッチングサービス）活用の推進に向けて、司会進行やパネルディスカッションにおけるモデレーターとして助言等をいただきたい。				
支援を求める分野	人材（DX推進のための機運の醸成） 医療・介護・健康 ICT活用広報				

### 2. 地域情報化アドバイザー派遣実績

2-1. 対応日・時間	期日・支援内容の変更あり	受付番号	変更後の派遣日	変更後に実施した支援内容	実地/オンライン
	無				
	派遣日予定日（申請書より）	支援内容（申請書より）	開始時刻	終了時刻	内休憩時間（分）
	令和7年7月7日	事前打合せ&講演(実地)	13時00分	16時00分	
			活動時間（分）	180	
2-2. 派遣場所	会場名	仙臺緑彩館 交流体験ホール		最寄駅	仙台市地下鉄国際センター駅
	所在地	〒980-0863 宮城県仙台市青葉区川内追廻無番		最寄駅からの交通手段	徒歩（7分）

### 3. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	原 亮
評価	大変良い
上記評価の理由（どのようなところがよかったか等詳細に）	専門的知見を活かしていただき、パネルディスカッションにおけるモデレーターや全体の司会進行の中で、適宜市内福祉施設や参加者の意見を引き出しながらご助言をいただくことで、より効果的な事例共有会にすることができた。
アドバイザーへの要望事項	特になし

### 4. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

4-1. 支援を受けた対象者	属性（職員、一般、企業等）について【自由記述】	合計人数	55人		
	属性	自治体職員	住民	企業・団体	その他(学生など)
	人数	6	3	45	1

#### 4-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果

事業の課題・問題点（具体的にご記入下さい）	少子高齢化の進展等に伴い介護需要の増加が想定される一方、介護の担い手不足の懸念から、本市においても、安定的な介護サービスの提供には人材確保が喫緊の課題となっている。
支援により目指す成果（具体的にご記入下さい）	長期的な視点での人材確保を進めるにあたっては、介護施設単独での取組みにとどまらず、地域との連携の強化による福祉人材の掘り起こしや専門職化に向けた業務切り出しなど、多面的な取組みを推進することで人手不足の解消につなげる。

アドバイザーに支援を受けた内容 (具体的にご記入下さい)	本市と株式会社プラスロボが共催したスケッター事例共有会において、司会進行やパネルディスカッションのモデレーターとしてマッチングサービス活用の有用性や長期的な人材確保のための助言等をいただいた。	
支援を受け改善又は解決された内容 (具体的にご記入下さい)	アドバイザーの助言を受け、長期的な視点を持った地域との関わりがもたらす効果や展望について事業者との共有を図ることができた。	
具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	⑥途中段階であり、具体的な成果物はできていない10月末までにマッチングサービスを活用した実証事業全体に係る効果検証を行い、今後の本市における施策検討を行うこととしている。
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容 (具体的にご記入ください)	特になし	
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。)アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。 別添参照	
4-3. 今後の計画	最も当てはまるものをリストより選択下さい	①予算は確保済みであり、年度内に推進する10月末までにマッチングサービスを活用した実証事業全体に係る効果検証を行い、今後の本市における施策検討を行うこととしている。
4-4. 事業の最終的な目指す姿	令和8年4月までに、スポットワーク活用についての事業者の金銭的な負担を軽減するためのサポート体制(補助制度等)を整え、市内福祉施設の人手不足解消や住民側(高齢者等)の健康増進・社会参加の拡大を図る。	

5. 報告書に関する地域情報化アドバイザーホームページ「派遣事例」への掲載許可

掲載許可	<input type="radio"/> 掲載可
------	---------------------------

[https://www.r-ict-advisor.jp/cases-case-good practices/past\\_year\\_all\\_houkoku/](https://www.r-ict-advisor.jp/cases-case-good practices/past_year_all_houkoku/)

なおくその他>を選択した場合、具体的な記入が必要となりますのでご注意ください

#### 6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真(JPEG等)」を数枚程度貼り付けて下さい。

